

1学年通信

山形県立米沢興譲館高等学校
1学年
第22号
2016(平成28).12.14(水)発行

東京サイエンスツアー(TST)

12月3~4日に1年生理数科予定者が東京サイエンスツアーが行われました。朝の出発時間が早かったですが、みんな予定通り集合して元気に行ってきました。早朝から送迎にご協力いただいた保護者の皆さま、ご協力ありがとうございました。

参加生徒の感想と当日の写真をご覧ください。

東京サイエンスツアーでは、地方では見ることのできない世界に誇るべき日本のハイテクな技術や研究、理数がますます楽しくなるようなアトラクションなどを五感をフル活用して研修してきました。1日目は国立科学博物館とリソーピアに行ってきました。リソーピアでは遊び感覚で数学や科学を楽しく学ぶことができました。そして2日目はつくば市で生物選択者は食と農の科学館、物理選択者は産総研に分かれそれぞれの場所で研修し、その後全員でJAXA 筑波宇宙センターを訪問しました。JAXAでは、実際に宇宙ステーションにいる宇宙飛行士と交信している管制室も見せていただきました。また研修以外でも、「盛り土」で話題になった豊洲新市場や、1日目夜の太陽楼から見たレインボーブリッジと花火が織りなす美しい夜景も見てきました。この研修で学んだことを今後につなげていきます。そして何よりも、お互いの顔を知り、打ち解けることができた、大変有意義な2日間でした。

(1-5 O. H)

理数科は個性的な人の集まりと聞いていましたが、まさにその通りでした。一足先にクラスのメンバーを知って、話したことがない人はもちろん、初めて顔と名前が一致した人もいたので、仲良くなれるか不安でした。

2日間の研修は、科学に関するいくつかの施設で見学・体験を行いました。パナソニックセンターの中にあるリソーピアでは、「素数ホッケー」や「巨大ブロックで形をつくる」などの頭を使いながら楽しめるゲームがとても印象に残っているので、またリベンジしたいです。JAXAでは、実際に管制室や人工衛星などを見学させていただき、貴重な体験ができました。宇宙についてもっと知りたいと感じたので、研究の題材にしたいと思います。太陽楼の店から見た東京の夜景と花火も良い思い出です。

2日間で多くの人と交流でき、少しですが距離を縮められたと思うので、来年からは研究などをしながらもっと仲を深めたいです。 (1-4 H. M)



僕は先日の TST に参加し、2日間で関東方面にある多くの理数分野施設を見学して、その分野について多くのことを学んできました。その2日間の研修で訪れた施設の中で特に感銘を受けたのは JAXA です。というのも JAXA というのは知っていたのですが、どういうことをやっているのか、という部分は詳しく知らなかったもので、僕にとってはとても新鮮でした。その施設では、国際宇宙ステーションに接続されている日本実験棟の「きぼう」運用管制室を間近で見ることができ、展示館では「きぼう」の実物大モデルをはじめ、宇宙で活躍している多くの人工衛星のモデルを多数見学することができ、僕が知らなかった宇宙のことをたくさん学ぶことができました。

今回の研修では、他にもたくさんの施設を見学し、多くのことを学んできました。そのことを来年度の課題研究で十分に発揮していきたいです。

(1-2 T. R)

